



●さらにいい音を目指すための「プラスワン」



ポータブルヘッドフォンアンプ：ADL STRIDE ¥25,200

くせのないニュートラルな音調。携帯性もいい

フルテックがADLブランドで展開する製品群のなかで、携帯性、デザイン、クオリティをバランスよく併存させたポータブルヘッドフォンアンプが注目を集めている。上級モデルCRUISEのコンセプトを継承したスタイリッシュなデザインはそのままに、仕上げをアルミ合金に変更、カジュアルな雰囲気にとめた。ブラック、シルバーホワイトの2種類の仕上げを用意しつつ、一気にリーズナブルな価格帯を実現。iPhoneとの組み合わせでは、くせのないニュートラルな音調に追いつき、ジャンルを選ばない柔軟性を確保している。軽量化によって携帯性も向上した。



ADL STRIDE ¥25,200

フルテックが展開する「ADL (ALPHA DE SIGN LABS)」ブランドのポータブルヘッドフォンアンプ。先に登場したCRUISEの弟モデルといえる存在で、ステレオミニ端子のアナログ入力のほか96kHz/24bit対応のUSB-DAC機能も用意 (DACはwolfson製「WM8716」)、約5時間のフル充電で最大

USB-DAC搭載。上級機に匹敵するサウンドクオリティ

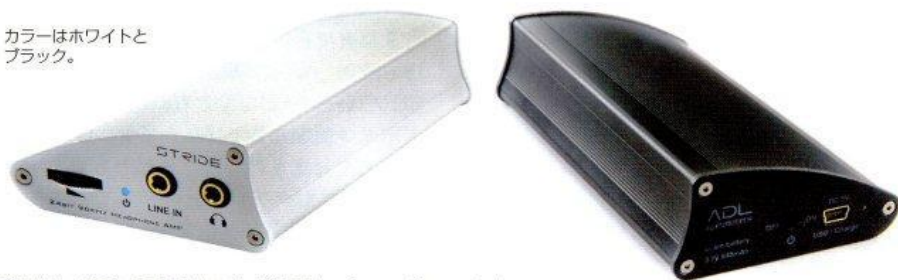
80時間の連続再生が可能なりチウムイオンバッテリーなど、機能面ではほぼ同じ内容となっている。幅65×高さ28.3×奥行き120mmというコンパクトなサイズや、横から見るとは3角形のユニークなフォルムも変わらず。ただし、CRUISEがカーボンファイバーや鏡面仕上げのステンレスを採用していた

のに対して、STRIDEはオールアルミボディへと変更。よりリーズナブルな価格を実現するとともに、重量も40gほど軽量化された。なお、ボディカラーはブラックとシルバーホワイトの2パリエーションとなっている。

ずいぶんとお手軽になったSTRIDEだが、そのサウンドクオリティは兄貴分のCRUISEとそう変わりない。ディテールまで緻密に再現しようとする、丁寧な音楽表現も一緒。直接比較すればS/N感でCRUISEに軍配が上がるものの、このレベルの差を保ちつつ、1万円近くのコストダウンを実現したSTRIDEを褒めるべきだろう。小柄なボディサイズと、ポータブルヘッドフォンアンプとしてもUSB-DACとしても使える利便性も含めて、なかなか使い勝手のよい製品といえる。

(野村)

カラーはホワイトとブラック。



●入出力：ステレオミニ入力×1、USB入力×1、ヘッドフォン出力×1 (ミニ) ●外形寸法：65W×29.3H×120Dmm ●重量：154g